The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	私の健康法
Author(s)	小野, 誠
Citation	makoto. 1995, 90, p. 8-8
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/85906
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

私　の　健　康　法

大阪府北部家畜保健衛生所
所長　小　野　　誠

『私の健康法』という原稿依頼があったので、ウイルス性C型慢性肝炎患者としての立場で書くことといたします。

二十代、三十代せっせと献血をしていましたが、偶然尿路結石で緊急入院した際、検査で肝炎と判明、「非A非B」活動型慢性肝炎と診断されました。感染時期は、輸血歴なし、思い当たることもなしで、予防注射かもしれぬが断定はできず、というものでした。

グリチルリチン系の静脈注射、小柴胡湯等の服用、家内ともどもの栄養食事指導、肝生検、内視鏡検査等々を繰り返す内、C型抗体検査が始まり第2世代抗体検査でC型と決定。インターフェロン投与となりました。当時はまだ実施機関も少なく入院投与の後の通院投与を勤務地の府庁内職員診療所でできないか（当時は高額医薬品でもあり、取り扱ってはいませんでした）等、あちこちお願いに走り、ご理解ご協力を得て、ようやく実現しました。6か月間の投与は副作用も強く大変でした。結果として数値はかなり下がったものの、ウイルス量はまだまだ多くインターフェロン再投与はむづかしいことも今では分かってきて、静脈注射を現在も打ち続けています。

肝臓に無理をかけないよう、早寝早起き、規則正しい生活が現在の『私の健康法』で、幸い生来の下戸で【禁酒】は苦にならず、食事は大蔵兼厚生大臣の管理下にあり、朝食はしっかりと、夕食は植物蛋白と温野菜中心のあっさり食事。これで、“一病息災”、なんとか新治療法の出現まで待っていられそうです。

府政だより

大阪府環境保健部では次の主な行事が行われる予定です。

○狂犬病予防法強調月間　　期間4月中
○看護週間　　期間5月10日～5月16日
○不正大麻、けし撲滅運動　　期間5月～6月
○ゴキブリ駆除強調月間　　期間6月中
○性病予防月間　　期間6月中
○歯の衛生週間　　期間6月4日～10日
○ハンセン病を正しく理解する週間　　期間6月25日～7月1日

寄　贈

1. H6年9月6日の集中豪雨に際して池田市へクレゾール石鹸液500mℓ　300本を寄贈。箕面市へクレゾール石鹸液500mℓ　100本を寄贈。
2. H7年1月17日の阪神大震災に際する大阪府の協力要請（兵庫県よりの要請による）に対して、クレゾール石鹸液500mℓ　1000本、ウエルパス300mℓ　500本を寄贈。

編　集　後　記

☆桜の季節となりました。阪神大震災で被災された方々にお見舞い申し上げます。
☆吉田、小野両先生には大変お忙しいところ、原稿を賜りお礼申し上げます。
☆表紙の写真は大阪城公園、西の丸庭園。